

和歌山県立きのかわ支援学校 学校運営協議会

令和2年度 第1回【 7月31日（金）】

出席者：委員10名、傍聴人4名

議題

- ①本年度の学校運営方針の説明及び承認
 - ・本年度の重点目標の説明
- ②本年度の主な活動について
- ③進路状況

議論した主な内容

①学校要覧と学校評価シートを使って本年度の学校運営方針を説明。1.安心安全な学校づくり 2.特別支援教育の専門性及び授業力の向上 3.指導内容、教育課程の改善を3つの重点目標をすることを説明し承認を受けた。

②本年度の主な活動について、まずは1学期の5月までの臨時休業、6月からの学部別の分散登校、7月6日からの一斉登校に至るまでの児童生徒の登校状況の推移や学校の対応について、続いて今後の学校行事等の予定についての説明を行った。新型コロナウイルス感染症対応について各委員の関心は高く、小学校、高等学校、企業での対応などの情報交換も行いながら議論した。活動については運動会や文化祭は例年同様の開催は難しく全校児童生徒が集まった形の行事は実施しないことや修学旅行も現在の状況では行先や実施についても検討が必要になってくる等の説明を行った。

③令和元年度卒業生の進路状況の説明を行い、本校の進路についての特色等について説明を行い、進路についての自己決定や離職の現状等について議論した。

協議で出された意見等

○コロナ対応では、消毒用のアルコールが足りない現状や対応策を予算化されても人の配置が難しい状況などの課題が挙げられた。

○臨時休業中の子供たちのストレスへの対応や保護者への支援の重要性について意見が出された。

○進路について、離職率の高さ・複数の実習を経験することが自己選択する力に繋がるのでは・褒められる経験を多く持つことが自己決定する力に繋がる・注意された時の対処が大切等多くの意見が出された。

